

政務活動費収支報告書(その2)

令和6年度政務活動費収支報告書

(会派名)公明党

1 収 入

区 分	金 額	備 考
政 務 活 動 費	360,000円	
合 計	360,000円	

2 支 出

区 分	金 額	備 考
調 査 研 究 費	360,000円	・ 4/24 (水) 国土交通省要望活動 交通費 (計63,020円) ・ 10/15 (火)～10/17(木) 行政視察 (長崎県対馬市、福岡県北九州市) 交通費、宿泊費 (計296,980円)
研 修 費		
広 報 費		
広 聴 費		
要 請 ・ 陳 情 費		
会 議 費		
資 料 作 成 費		
資 料 購 入 費		
そ の 他 の 経 費		
合 計	360,000円	

※ 備考欄には、主たる支出の内訳を記入する。

3 残 額 0円

政務活動費出納簿

整理 番号	年月日	内 容	収 入	支 出	支出内訳									残 額	備考
					経費項目別内訳										
					調査研究費	研修費	広報費	広聴費	要請・陳情費	会議費	資料作成費	資料購入費	その他の経費		
1	R6.4.23	国土交通省要望活動 旅費 交通費		63,020	63,020									△ 63,020	
2	R6.4.25	令和6年度政務活動費	360,000											296,980	
3	R6.12.17	令和6年10月15日～10月17日 行政視察(長崎県対馬市、福岡県北九州市)旅費 航空機代、宿泊代、タクシー代、有料道路代、駐車料金 ※旅費の一部を政務活動費より支出		296,980	296,980									0	
4															
5															
6															
7															
8															
9															
10															
		合計	360,000	360,000	360,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

※年月日は収支事実があった年月日を記載する。
※内容には、政務活動が特定できるように、年月日、場所、活動内容などが明確にわかるように記載する。

項目別内訳	内容	支払先	金額
調査研究費	国土交通省要望活動 旅費(交通費)	東日本旅客鉄道株式会社	63,020

領収証等

領 収 書

Receipt
領収年月日 2024-4.17 登録番号: T9011001029597
金額 ￥32,340 税 10%

上記金額確かに領収いたしました

購入商品 JR乗車券類

(20142.4枚)

東日本旅客鉄道株式会社

大曲駅VF1発行 30143-02

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

領 収 証

2024年 4月23日

挽野利恵様

金30,680円

ただし、乗車券類代

(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

大曲801 No.000021

印紙税申告納
付につき渋谷
税務署承認済

項目別内訳	内容	支払先	金額
調査研究費	行政視察 旅費 (交通費・宿泊費) ※旅費321,898円のうち、296,980円を政務活動 費から支出し、24,918円は自己負担	秋田ツアーズ	296,980

領収証等

領 収 証

大田市議会 公明党様 No. _____

金 額									
	7	3	2	1	3	9	8		

内 訳

現 金 _____

小 切 手 _____ /

手 形 _____ /

消費税額等(%) _____

消費税額等(%) _____

但 視察研修代金
平成26年12月12日 上記正に領収いたしました

秋田ツアーズ

(社)全国旅行業協会会員 秋田県知事登録旅行業第3-002号

登録番号 公認番号 18810695346764

200円

GR266324

2024年11月5日
NO 00082

住所 :
TEL :

秋田ツアー

登録番号 T8810695346764

毎度格別のお引き立てを賜り誠にありがとうございます。
下記の通り御請求申し上げます。

單位：円

合 計	321,898
内消費税	29,263
請求金額	321,898

お振込の折は下記口座へお願い致します。誠に恐れ入りますが振込手数料はご負担願います。
お支払いは令和6年10月30日までお願いします。

振込先

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 （総括）

会 派 名	公明党
会派の代表者名	秩父博樹
視察（調査）期日	令和6年4月24日
視察（調査）先	国土交通省4F 大臣室
視察（調査）の目的 （大仙市の現状と 選定理由等）	大仙市としての要望書（雄物川河川改修・国道13号大曲・秋田間の整備促進・秋田新幹線新仙岩トンネル整備）を斉藤鉄夫国土交通大臣に直接お届けし、上記要望事項の早期実現を目指す。
視察（調査）の行程	24日・大曲駅～東京駅～桜田門駅～国土交通省4F大臣室(14:50～) ～桜田門駅～東京駅～大曲駅
視察（調査）への 参加議員名	秩父博樹、挽野利恵
視察（調査）概要	斉藤鉄夫国土交通大臣へ大仙市長とともに3つの要望書を提出。 ①雄物川河川改修等の促進について ②国道13号大曲・秋田間の整備促進について ③秋田新幹線新仙岩トンネル整備の早期実現について 若松かねしげ参院議員、松田豊臣県議よりお力添えを頂いた。
視察（調査）の成果 と本市に反映でき る事項或いは反映 させたい事項につ いて	斉藤鉄夫国土交通大臣へ、直接、要望書をお渡しすることが実現できた。要望事項の早期実現を期待する。
そ の 他 （会派としての総 括的意見、上記成 果への今後の取り 組み等）	斉藤鉄夫国土交通大臣へ、直接、要望書をお渡しすることができた。また、限られた時間であったが、老松市長からも7年前に大仙市で発生した水害への対応についての御礼とともに、今般の要望書について、熱量のある口頭での説明をしていただき大変によかった。今後も力を合わせ、要望事項の早期実現に尽力していきたい。

令和6年度 国土交通大臣要望活動 行程表

令和6年4月24日（水）

大曲駅	こまち16号 -----	東京駅	JR 山手線 +++++	有楽町駅	東京メトロ有楽町線 =====	桜田門駅	徒歩	国土交通省	大臣室	
9:50		13:04					14:50		15:05	
桜田門駅	=====	有楽町駅	+++++	東京駅	こまち39号 -----	大曲駅				
				17:20		20:31				

(様式第4号)

会派政務調査活動（行政視察）旅費等明細書

(会派名 公明党)

視察(調査)期日	令和6年4月24日			
視察(調査)先	国土交通省4F 大臣室			
参加議員名 (2人)	秩父 博樹、挽野 利恵			
旅費の額	鉄 道	利用路線	JR東日本 (往復・ 片道)	
		発 着	大曲駅(発)～ 東京駅(着)	
		金 額	秩父 挽野 32,340円 + 30,680円 = 63,020円 ①	
	航 空	利用路線	(往復・片道)	
		発 着	空港(発)～ 空港(着)	
		金 額	1人 円× 人 = ②	
	バ ス タクシー レンタカー	利用区間	(往復・片道)	
		金 額	1人 円× 人 = ③	
	船 舶	利用区間	(往復・片道)	
		金 額	1人 円× 人 = ④	
	その他	利用区間	(往復・片道)	
		金 額	1人 円× 人 = ⑤	
宿 泊 費	宿泊先		1人 円× 人 = ⑥	
そ の 他			1人 円× 人 = ⑦	
合 計	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦		= 63,020円	
1人当たりの旅費等の合計額			31,510円	

※ その他は、使途基準による視察先から請求される資料代、研修会参加費等である。

(様式第2号)

会派政務調査活動（行政視察）報告書 (総括)

会 派 名	公明党
会派の代表者名	秩父博樹
視察(調査)期日	令和6年10月15日～令和6年10月17日
視察(調査)先	長崎県対馬市役所、福岡県北九州市役所
視察(調査)の目的 (大仙市の現状と 選定理由等)	・ICTを活用した獣害対策について（対馬市役所） 本市を含む秋田県は、昨年、記録的なクマの目撃件数（9月末時点で1500件超）に達した。本年は、昨年の目撃件数には達していないものの、9月末時点で950件となっており、安心できる状況には至っていない。更に近年は、鹿や猪の目撃情報も増加傾向にある。そこで、ICTを活用した先進的な獣害対策を開始している対馬市の取り組みについて御教示いただき、本市の今後の獣害対策の参考としたい。 ・介護ロボット等の開発・導入実証事業について（北九州市役所） 高齢化が進み、要介護者が増加傾向にある昨今、介護施設における介護人材の確保・定着を図るには、業務の効率化による介護現場の負担軽減、介護の質の向上及び職場環境の改善が求められている。介護ロボット等の開発・導入実証事業を行っている北九州市の取り組みについて御教示いただき、本市の今後の介護事業の参考としたい。
視察(調査)の行程	15日・秋田空港～羽田空港～福岡空港～対馬空港～東横イン対馬厳原泊 16日・東横イン対馬厳原～対馬市役所(9:00～11:00)～対馬空港～福岡空港～ 静鉄ホテルプレジオ博多駅前 17日・静鉄ホテルプレジオ博多駅前～北九州市役所(10:00～11:30)～北九州空港～羽田空港～秋田空港
視察(調査)への 参加議員名	秩父博樹、挽野利恵

視察(調査)概要	・ ICTを活用した獣害対策について（対馬市役所） ・ 介護ロボット等の開発・導入実証事業について（北九州市役所）
視察(調査)の成果と本市に反映できる事項或いは反映させたい事項について	・ ICT を活用した獣害対策について（対馬市役所） ラクログ操作研修会を定期的に行うとともに、新人については電子申請を必須としたことは、ラクログの更なる普及促進につながるものであり、獣害対策の今後を見据えた取り組みであると感じた。 また、わなの稼働状況を遠隔地からモニターできる「オリワナシステム」や「自動撮影カメラ」についても、見回り労力の軽減につながっている取り組みであり、本市の猟友会と情報共有し、今後の獣害対策のあり方を検討していきたい。 ・ 介護ロボット等の開発・導入実証事業について（北九州市役所） ICT・ロボット等のテクノロジーを介護現場で活用する専門人材の育成を目的として、「介護ロボットマスター育成講習」を開催していることは、未来の介護現場を見据えた先進的な取り組みであると感じた。本市の介護現場の意向を伺いながら、介護の質の向上及び職場環境の改善につながるよう、今後の介護現場のあり方を検討していきたい。
その他の (会派としての総括的意見、上記成果への今後の取り組み等)	

令和6年度 大仙市議会 会派 大地の会・公明党 合同行政視察 行程表

令和6年10月15日（火）＝第1日目

ANA404便 ANA251 ANA4935 小型バス
秋田空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 羽田空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 福岡空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 対馬空港 ===== 万関展望台 =====
9:35 10:45 11:30 13:20 14:00 14:35 14:50 15:00 15:30

===== 金田城跡（山頂） ===== ホテル
16:00 16:30 16:50

■東横イン対馬厳原
対馬市厳原町今屋敷771-1
0920-53-6145

令和6年10月16日（水）＝第2日目

ANA936
ホテル ===== 対馬市役所（行政視察） ===== 対馬博物館 ===== 昼食 ===== 萬松院 ===== 対馬空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒
9:20 9:30 11:00 11:10 11:50 12:00 13:00 13:10 13:40 14:10 15:05

小型バス
⇒⇒⇒ 福岡空港 ===== 櫛田神社（山笠） ===== ホテル
15:35 16:00 16:30 17:00 17:20

■静鉄ホテルプレジオ博多駅前
博多区博多駅前4-17-6
092-451-2800

令和6年10月17日（木）＝第3日目

小型バス 現地：ガイド案内
ホテル == 博多駅東～大手町 == 北九州市役所（行政視察） ===== 官営八幡製鉄所・眺望 ===== 門司港レトロ地区
8:30 10:00 11:00 11:20 12:00 12:30

JAL376 JAL167
・・・門司港駅、旧大阪商船、旧門司税関など == 北九州空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 羽田空港 ⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒⇒ 秋田空港
14:40 15:30 16:30 18:00 19:10 20:15

(様式第4号)

会派政務調査活動（行政視察）旅費等明細書

(会派名 公明党)

視察(調査)期日	令和6年10月15日～令和6年10月17日			
視察(調査)先	長崎県対馬市役所、福岡県北九州市役所			
参加議員名 (2人)	秩父博樹、挽野利恵			
旅費の額	鉄 道	利用路線	(往復・片道)	
		発 着	駅(発) ～ 駅(着)	
		金 額	1人 円× 人 = ①	
	航 空	利用路線	全日本空輸及び日本航空 (往復・片道)	
		発 着	15日：秋田～羽田～福岡～対馬 16日：対馬～福岡 17日：北九州～羽田～秋田	
		金 額	1人 103,000円× 2人 = 206,000円 ②	
	バ ス タクシー レンタカー	利用区間	対馬市内 (小型バス) (往復・片道) 福岡県内 (ジャンボタクシー) (往復・片道)	
		金 額	1人 34,375 円× 2人 = 68,750円 ③	
	船 舶	利用区間	(往復・片道)	
		金 額	1人 円× 人 = ④	
	その他	利用区間	対馬市内及び福岡県内有料道路及び駐車場 (往復・片道)	
		金 額	1人 574円× 2人 = 1,148円 ⑤	
宿 泊 費	宿泊先	対馬市内 福岡市内	1人 23,000円× 2人 = 46,000円 ⑥	
そ の 他	1人 円× 人 = ⑦			
合 計	①+②+③+④+⑤+⑥+⑦		= 321,898円	
1人当たりの旅費等の合計額			160,949円	

※ その他は、使途基準による視察先から請求される資料代、研修会参加費等である。